

埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進

【予算額】360,208千円

一部新規

担当 エネルギー環境課 エネルギー企画担当 内線 3186
創エネルギー推進担当 内線 3047

目的

超少子高齢社会に対応するため、市町村のコンパクト、スマート、レジリエントの3つの要素を兼ね備えた持続可能なまちづくりを推進する。

事業概要

寄附募集事業

1 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進 356,249千円

(1) ワンストップ総合相談窓口による市町村支援 1,449千円

ワンストップ総合相談窓口による、まちづくりの構想段階からの支援やエントリー市町村の取組の具体化に向けた支援

(2) 市町村への専門家派遣等による地域まちづくり計画の策定支援（新規） 6,800千円

新規・拡充内容

- 市町村に専門家を派遣するアウトリーチ型支援として、地域ごとに異なるまちづくりの課題の整理や必要な取組を明確化し、地域まちづくり計画の策定を支援【新規】



専門家派遣等による市町村支援のイメージ

(3) プロジェクトに取り組む市町村への財政支援 297,000千円

エントリー市町村におけるまちづくりを着実に推進するための市町村への補助

①事業化検討補助	②事業推進補助
補助率 1/2*、補助上限額 500万円 まちづくりの取組の事業化に向けた調査・検討費用	補助率1/2*、補助上限額 5,000万円 まちづくりに関するソフト・ハード事業

* 令和6年度の普通交付税不交付団体は1/3

(4) 市町村と企業等のマッチング強化に向けた支援 51,000千円

行政だけでは解決できないまちづくりの課題に対応するため、コンサル等のノウハウを活用し、市町村と企業等のマッチングを強化

- ・市町村と企業等のマッチングを行うガバメントピッチの実施
- ・市町村・企業等交流会の開催
- ・まちづくりスマート技術等視察・体験会の開催
- ・まちづくり先行事例セミナーの開催

2 エネルギーレジリエンスの強化促進 3,959千円

(1) エネルギーレジリエンス強化促進支援事業（新規） 3,959千円（12ページに掲載）